

第5回 南幌町総合計画策定審議会<議事概要録>

日 時 平成28年10月18日(火)
午後1時00分から4時30分
場 所 役場3階 各種委員会室

【出席者】

委 員：14名

佐々木会長、小松副会長、伊藤委員、小友委員、
小野田委員、川西委員、小林委員、作間委員、
三歩委員、清水委員、清野委員、田中委員、
本橋委員、和田委員

町 : 12名

大栗課長、澤口主幹、大崎課長、黒島主幹、
家塚課長、佐藤主幹、小林課長、浅野主幹、
藤木主幹、柿崎課長、中山主幹、斎藤主幹(入室
順)

事務局： 3名

森課長、渡部主幹、山中主事

【欠席者】

委 員： 1名

千成委員

<p>1 開 会 事務局</p>	<p>本日はお忙しい中、ご出席頂きましてありがとうございます。 第5回南幌町総合計画策定審議会を開催いたします。委員につ きましては1名欠席のご連絡をいただいております。また、資料 の配布が会議前日となってしまったことをお詫び申し上げます。 開会にあたりまして、会長よりご挨拶よろしく願います。</p>
<p>2 会長挨拶 会長</p>	<p>皆さん、大変ご苦労様です。第5回総合計画策定審議会にご出 席いただきまして誠にありがとうございます。最近朝晩も冷 え込み、少しずつ冬の足音が聞こえて参りました。今日は、審議 される内容も多く、16時までの時間の予定となっております。 担当の職員から説明がございますので、ご質問、ご意見ございま したら、頂戴したいと思っておりますので、よろしくお願い致 します。</p>

<p>3 協議順番について 会長</p>	<p>(以降会長による進行)</p> <p>議案3、協議順番等について事務局よりお願いします。</p> <p>事務局より配布資料の確認、議案1ページ「第5回 総合計画策定審議会協議順番」について説明。</p> <p><質問・意見> ここまででご質問、ご意見等ございましたらお願いします。</p> <p>(質問・意見等無し)</p>
<p>4 協議事項 会長</p>	<p>(1) 第6期総合計画 基本計画・事務事業について それでは、議案4、協議事項について事務局より説明をお願いします。</p> <p>①協議順番1 担当職員 総務課：大崎課長、黒島主幹</p> <p>事務局より各課担当職員の紹介。</p> <p>事務局より施策について説明。</p> <p>庁舎改築事業・・・「総合計画事務事業シート」12-1ページ、「総合計画基本計画シート」I行財政分野4-1、5-1ページ</p> <p>役場庁舎非常用発電機設置事業・・・「総合計画事務事業シート」25-1ページ、「総合計画基本計画シート」V生活環境分野13-1、14-1、15-1ページ</p> <p><補足説明> (補足説明無し)</p> <p><質問・意見></p>

会 長	<p>ここまででご質問、ご意見等ございましたらお願いします。</p>
委 員	<p>非常用発電機についてですが、停電になってからどのくらいで動くのでしょうか。</p>
総務課主幹	<p>非常用発電装置についてですが、イメージと致しましては、停電時瞬時に切り替えを起こすような装置となっておりまして、大きさとしましては、車庫の半分くらいの大きさになります。役場が停電になった時に速やかに切り替えられるような装置で、その後は燃料を入れれば、継続して動くということになっております。電気容量の規模等につきましては設計中となっておりますので、近隣自治体の例を聞く限りでは、6,000万円位の大きな機械を入れてある程度の時間、燃料を足せば継続して動く形となりますので、燃料だけ確保できれば使っていけると思います。タンクが何リットルで、24時間対応できる等、発電装置にはいくつか規模がございますが、うちの役場のパソコン、電子通信機器、緊急に必要な電気機器の容量をカバーできるようなサイズにしていくことが必要だと思いますので、その辺は設計後に確定していきますけれども、今言ったようにすぐ切り替えて、役場になるべく停電が生じないような形で進めていきたいと考えてございます。以上です。</p>
委 員	<p>災害時の想定はされているのでしょうか。この辺で過去にあった災害と言えば水害が主なものになりますが、この庁舎内にも配電盤があると思いますが。当然電源装置もそうですが、水害等で水没し電源供給ができないような恐れもあるのかと思います。非常用発電機の設置におきましても災害時の想定もきちんとしておくべきかと思います。</p>
総務課主幹	<p>町では平成17年度にハザードマップを作成させていただきました。それは2日間で350mm降る計算になってございまして、夕張川、千歳川、旧夕張川が一度に氾濫した場合どうなるかという計算をさせていただいております。そういった時に市街地には浸水しないという推計になっております。基本的にはそれ以上大きなものが想定されなければ、3つの川が一度に氾濫した場合でも浸水しないという推計になっております。今おっしゃられたように、そういうものが必要であれば高いところに床を設ける等、様々なことがあるとは思っておりますので、その辺も</p>

<p>委員</p> <p>総務課主幹</p>	<p>含め設計時に業者と相談しながらやっていきたいと考えてございます。</p> <p>発電機ですが、想定外の事態に備え、改修と一緒にやるなら2階部分に設置するのはいかがでしょうか。</p> <p>ディーゼルエンジンにつきましては、排ガスが出る事になります。キュービクルと言われている配電盤のところの装置が役場の裏玄関を出て左側にあります。あの機械と発電機を繋ぐのであれば、あの付近に設置設計をすることになります。2階以上ということで、水に浸かる可能性があるということでしたが、ハザードマップの計算で行けば、3つの川が一度に氾濫した場合でも浸水しないという推計になっておりますので、もちろん防水対策等をする部分があればしたいとは考えておりますが、基本的にはそういった部分では問題ないのかなと思います。ただ、建物が倒壊する等、大きな災害があった時にはいずれにしても支障は出ると思いますから、その場合に備え平成25年度に耐震改修をしてございますので、今の基準で行けば、かなり大きな地震が起きても問題ないということで改修している所でございます。</p> <p>(ここで担当職員入れ替え。大崎課長、黒島主幹退出。)</p> <p>②協議順番2</p> <p>担当職員</p> <p>都市整備課：大栗課長、澤口主幹</p> <p>事務局より入室した担当職員の紹介。</p> <p>事務局より施策について説明。</p> <p>子育て・若年世帯への民間賃貸住宅家賃補助・・・「総合計画基本計画シート」V環境生活分野3-1、4-1、5-1ページ</p> <p>長幌第2浄水場改築負担金事業・・・「総合計画事務事業シート」19-1、2ページ、「総合計画基本計画シート」V環境生活分野11-1ページ</p>
------------------------	--

<p>委員</p> <p>都市整備課主幹</p>	<p><補足説明></p> <p>(補足説明無し)</p> <p><質問・意見></p> <p>温泉近くの第2浄水場は全て町内へ水を供給しているのですか。</p>
<p>委員</p> <p>都市整備課主幹</p>	<p>基本的には南幌町の水は長沼にある第1浄水場からと、只今おっしゃった温泉近くの第2浄水場から供給してございます。第1浄水場は町内でも長沼町寄りのところをメインに供給しておりまして、市街地につきましては第2浄水場からの供給をしている状況となります。</p> <p>第2浄水場改築に伴う償還額が大きくなっておりませんが、これにより水道料金に影響は出るのでしょうか。</p>
<p>委員</p> <p>都市整備課主幹</p>	<p>建設に関わる部分の金額というものは、記載のとおり事業費がかなり大きなものとなっております。現状では何年に会計を変更するかまだ決まっていないのですが、将来的な長幌上水道企業団の経営を踏まえて、料金改定も視野に入れながら、考えて行かなければならないという話は伺っております。</p> <p>(5分休憩。ここで、担当職員入れ替え。大栗課長、澤口主幹退出。家塚課長、佐藤主幹、小林課長、浅野主幹、藤木主幹入室。)</p> <p>③協議順番3</p> <p>担当職員</p> <p>保健福祉課：家塚課長、佐藤主幹</p> <p>事務局より入室した担当職員の紹介。</p> <p>事務局より施策について説明。</p> <p>子ども・子育て支援事業・・・「総合計画事務事業シート」16-1、2ページ、「総合計画基本計画シート」IV保健福祉医療分野17-1、18-1、19-1ページ</p>

<p>保健福祉課長</p>	<p>【PT提案】(仮)乳幼児と小中学生のふれあい交流事業・・・ 「ワーキンググループ提案事業 検討状況報告書」1ページ</p> <p><補足説明> 施策の1つ目、「子ども・子育て支援事業」の保育所の保育料の見直しについてです。保育料が近隣の自治体と比べ高いといったご意見をご父兄の方からいただくこともありまして、調査をしたところ、札幌市、北広島市、江別市、長沼町は本町と比較し、安くなっている状況でございます。栗山町、由仁町につきましては、同様の保育料となっております。今回見直しに当たり、保育料負担額における世帯の階層区分の細分化をしています。現行が11階層となっておりますが、今回の見直しで21階層に細分化を行ってございます。現行の保育料から言いますと、最大の減額幅で約46%の減額となっております。最少で15%、平均で約36%の保育料の減額となっております。平成28年4月から国の保育料の見直しがございまして、これは多子世帯における低減となっており、年収360万円相当以下の世帯については、第1子の年齢制限が今まで小学校3年生までとし、その下に子どもがいる場合に減額となるということでしたが、その年齢制限を撤廃し、第2子については2分の1、第3子については無料になるという国の制度改正もありましたので、今回私どもと致しましては、平成29年4月からの見直しを行い、子育て世代の負担軽減を図っていきたいという趣旨でございます。以上です。</p>
<p>委員</p>	<p><質問・意見> 保育料の見直しについてですが、保育所を使用されている方にとっては安くなっていいということになりますが、南幌町において、入りたいけれど入所負担額が高くて入ることができないという人がどれくらいいるのか、安くなることで利用者が増えて、今のキャパシティで足りるものなのか等、安くすることによってデメリットは生じるのでしょうか。</p>
<p>保健福祉課主幹</p>	<p>今現在、高いという声は転入者の方からいただくことが多い状況です。今現在、定員70名に対して、広域入所も含めましたら、80名以上の受け入れをしているところですが、就労をしていないと入所ができないという要件もございますので、保育園と幼稚園と両輪で幼児の保育教育を支えているような形となっ</p>

<p>委員</p>	<p>でございます。特にその辺りの問題は無いと考えてございます。</p> <p>安くすると、保育料が高いことから入所を敬遠していた人が安くなったことで使いたいと思うようになり、受け入れの枠が足りないということがあり得るのかなと思いました。</p>
<p>保健福祉課長</p>	<p>現在いちい保育園で運営をしていますが、町営だった当時は、定員が90名、現在は70名ということで、20名ほどの余裕があることになります。ただし、先ほど申し上げたように、実際には86名います。国で言うのは、120%、2割増しまでは受け入れ可能ということですから、90人分の器があるということなので、110名程度までの受け入れは可能だと考えております。それに伴う保育士がいるのかという問題はありますが、器としてはあるという状況です。ただし、子どもの出生数が年間40名を切っていますし、先ほど申し上げたように、幼稚園と保育園の使い分けをしながら利用していただければ、私どもと致しましては大丈夫だと考えてございます。</p>
<p>委員</p>	<p>今回の減額を行った結果、保育料は近隣の市町と比べて安くなるということになるのでしょうか。</p>
<p>保健福祉課長</p>	<p>今回の見直しにあたり、現行の保育料と近隣の自治体の保育料を比較して、安いところに合わせたという形となります。それより安くするというものではありません。ですから、現在安い自治体に合わせたということです。</p>
<p>委員</p>	<p>まちづくりを考えた時に移住してくる人たちを増やすということで、一つの売りとして、保育料が安いということをPRするのは一つのメリットになると思います。私の希望といたしましては、せっかく改定を行うのであれば、予算の都合がもちろんあると思いますが、周りの市町村よりも安いと言い切れる金額にしていきたいです。あくまでも私の意見ではありますが。</p> <p>(ここで、担当職員入れ替え。家塚課長、佐藤主幹退出。)</p> <p>④協議順番4 担当職員 生涯学習課：小林課長、浅野主幹、藤木主幹</p>

生涯学習課長	<p>事務局より入室した担当職員の紹介。</p> <p>事務局より施策について説明。</p> <p>小学校大規模改修等事業・・・「総合計画事務事業シート」12-1ページ、「総合計画基本計画シート」Ⅲ教育文化分野5-1、6-1、7-1ページ</p> <p>高校生通学費補助事業・・・「総合計画事務事業シート」14-1、2、3ページ、「総合計画基本計画シート」Ⅲ教育文化分野8ページ</p> <p>スポーツセンタートレーニングジム整備事業・・・「総合計画事務事業シート」22-1ページ、「総合計画基本計画シート」Ⅲ教育文化分野14-1ページ</p> <p>【PT提案】(仮) 公設学習塾開設事業・・・「ワーキンググループ提案事業 検討状況報告書」2ページ</p>
	<p><補足説明></p> <p>1つ目の「小学校大規模改修等事業」についてですが、老朽化施設に対する事業ということで、改修を行うということがございます。東日本大震災があったことから、国の建築基準の変更に伴い、体育館の吊り天井について改修を行わなければならないということで、その部分と外壁の改修につきましては平成27年度に既に行っているところでございます。その他に暖房や、照明のLED化等を含めまして、大規模改修ということで、平成29年度に設計を行い、平成30年度に実施するという考えでございます。</p> <p>続きまして、2つ目の高校生通学費補助事業につきましては、先ほど事務局から説明があった通りでございます。現在通学定期券に対する助成を行ってございますが、下宿ですとか、遠い学校になりますと、公共交通機関の時間に間に合わないことから、親御さんが江別市、北広島市等の駅へ送迎していらっしゃる方もいるので、そういった方に対する補助制度を作れないのかということで、以前から議会でもお話がございました。そのような経緯から第6期総合計画策定に伴い事業の見直しを行っていく中で、通学補助制度の拡充ということで、幅広い支援を行って</p>

くということでございます。

3番目の「スポーツセンタートレーニングジム整備事業」についてですが、施設の老朽化もさることながら、現在、スポーツセンターのランニングコース、トレーニング器具を利用されている方が、3,000人以上いらっしゃいます。そのような経緯から、町民プールも併設したということから、それと併せて、新たな体力向上事業ということで、環境整備が必要だと考えてございます。その為、平成29年度から教育委員会で実施しております、社会体育会系の事業と保健福祉課で実施してございます、健康増進、介護予防事業の関係と調整を行いながら、制度設計を行いまして、平成30年度に実施していきたいと考えてございます。

最後の公設学習塾開設事業につきましては、プロジェクトチームからの提案でございます。こちらにつきましては、本町の児童生徒の学力につきましては、全国平均より下回っている状況でございます。そのようなことから、基本を中心とした学習支援の取組みということで、提案がございました。教育委員会といたしましても、前回の総合計画策定審議会でも、「公開研究会事業」ということで教職員の質の向上を図る事業を提案させていただきましたが、今度はプロジェクトチームから子ども達の学力向上についての提案があったということで、この公設学習塾の設置を検討していきたいと考えてございます。現在南幌町におきましては、地域全体で子供たちを見守る、学校運営協議会、コミュニティスクールというものを平成30年度から実施すべく、現在検討委員会を設置し、具体的な内容の検討に入っております。今年度につきましては、研修等を踏まえて、来年度に具体的な内容を策定したいと考えてございます。このコミュニティスクールを運営することで、生涯学習サポーターの皆さんに行っている事業もございしますが、現在地域ボランティアの協力による学習支援事業についても想定されるということから、学校側として何を必要としているのか、さらには現在ご協力いただいている、生涯学習サポーターとの意見交換を踏まえて、南幌町の子ども達にとって何が必要か、どのようなことが良いのか、平成29年度の1年間をかけて、制度設計をしっかりと行って、平成30年度から事業を行いたいと考えてございます。以上です。

<質問・意見>

<p>委員</p>	<p>小学校の改修工事についてですが、子ども達を使いやすいような方向で考えていただきたいです。小学校のトイレ横に水道がありますが、レバー式になっており、水を飲む時に蛇口の向きを変えないといけません、向きがそのままになっている場合にレバーを開けすぎると水が吹きだしてしまい、頭から被ってしまうお子さんがいるようです。その辺の改良を考えていただきたいです。また、保健室にいざという時の着替えが無いようです。そういった場合に、あり合わせのものを持ってきて子どもに被せてしまうという対応を取っているようですが、その辺についても考えていただければありがたいと思います。</p>
<p>生涯学習課長</p>	<p>蛇口の関係につきましては、ご意見としていただきまして、できる限り反映させていきたいと考えてございます。蛇口で水を被った子どもへの対応につきましては、早速学校と協議をさせていただきたいと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>夏だとまだいいかも知れませんが、冬の場合困ってしまいます。お願いします。</p> <p>(5分休憩。ここで、担当職員入れ替え。小林課長、浅野主幹、藤木主幹退出。柿崎課長、中山主幹、斎藤主幹入室。)</p> <p>⑤協議順番5</p> <p>担当職員</p> <p><u>産業振興課</u>：柿崎課長、中山主幹、斎藤主幹</p> <p>事務局より入室した担当職員の紹介。</p> <p>事務局より施策について説明。</p> <p>【PT提案】農産物直売所整備・・・「ワーキンググループ提案事業 検討状況報告書」3ページ、「総合計画基本計画シート」Ⅱ産業経済分野5-1、6-1ページ</p> <p>空き店舗活用支援事業・・・「総合計画事務事業シート」16-1～7ページ「総合計画基本計画シート」Ⅱ産業経済分野8-1、10-1ページ</p>

<p>産業振興課長</p>	<p><補足説明></p> <p>こちらの事業につきましては、他の市町村においては既に何年も前から進められている事業をようやく南幌町において実施しようとするものでございます。この事業の狙いは、事務事業シートの16-1～7を見ていただきたいのですが、3の概要の一番下に記載させていただいてございますが、狙いと効果という部分で、6点ほど書かせていただいております。当然のことながら、空き店舗の解消から始まりまして、商店街の閉塞感の解消、商工会員の増加、町内の消費拡大、商店街のイメージアップ、雇用の創出という目的で事業を展開するものでございます。先ほど事務局から説明がございましたが、16-4をご覧ください。この事業を受ける補助対象者の要件でございますが、1～11まで記載させていただいております。大きな要件と致しましては、まず、この補助申請を上げる前に商工会へ行って経営相談、操業計画等の支援を受けて下さいというのが一つ目でございます。次に3番目の1年以上継続して経営を行う。4番目の年間営業日数が概ね260日以上営業する者、商工会員に加入していただく者という点を大きな補助対象の要件とさせていただいております。この補助事業は毎月4万円を限度に補助するものでございますけれど、今現在の考え方と致しましては、1年間を4半期に区切りまして、3か月ごとに分けて、年4回補助を出させていただきたいと考えてございます。次に16-5を見ていただきたいのですが、9番目の補助決定の取り消し、補助金の返還という部分がどのような場合に発生するかということで、現段階で考えているのが、5点ほどございます。1番目は先ほどご説明させていただきました、補助対象者の要件に合わない場合、補助金交付の条件に違反している場合、事業の設計が不適當、騒音等で近隣住民に迷惑をかける営業の場合等です。書類申請における不正行為の5点に該当する場合、補助金交付決定の取り消し、補助金の返還ということになります。以上私の方からの補足説明になります。</p>
<p>委員</p>	<p><質問・意見></p> <p>道央圏連絡道路の開通に目処は立っているのでしょうか。また、遊水地の周辺整備、活用事業の計画について聞かせていただきたいです。</p>
<p>事務局</p>	<p>道央圏連絡道路の整備見込みについてですが、担当から伺っ</p>

<p>委員</p>	<p>ている中では、現時点では平成30年代に南幌まで通るということですが、平成30年代のいつになるのかはまだ示されておりません。幅が広がってしまいますが、平成30年代に整備されるということでご理解いただきたいです。</p> <p>遊水地の整備、周辺の利活用についてですが、こちらにつきましても、細かいところにつきましてはわかりませんが、遊水地の整備年度に示されておりますが、場所が水、川の周辺になるということ、遊水地の特性から、例えば堤防を作っても地盤が下がる可能性も考えられるので、しばらく置く必要があると思います。具体的な周辺整備計画というのは、担当から無いと伺っておりますが、次回以降の会議で担当へ確認させていただきまして、報告させていただきます。</p> <p>例えば農産物の直売所を設置する等の事業にもしかしたら関わってくるのかなと思いました。集客の面で。これだけの予算をかけるとなると、規模についてはどうなるかわかりませんが、長沼町の道の駅のような規模の大きなものを考えているのかなと。そうであれば、集客について考えることは避けられないのかなと思えます。</p>
<p>産業振興課主幹</p>	<p>今回、ワーキンググループから提案のあった事業となります。この提案につきましては、南幌温泉に隣接した形ということで、既存の直売所が今もあります。場所を選定して、観光施設を併設した形で建物を新設するというので、集客効果も見込めるということで、一つの案として提案がありました。現在、具体的なことに関しましては、まだ何も決まっていないのですが、道央圏連絡道路の関係もございしますが、どこに作れば交流人口の拡大、町外の方のみならず町内の方に利用しやすい集客効果が見込めるのかということも考えまして、場所の選定から、まず入っていくべきかなと思えます。委員のおっしゃるとおり場所の選定ということで一つの候補になると思えますが、現時点では、あくまで案ということになります。まだ定まっていないということで、今後そういったような案も検討しながら、最良の場所を選定していくというようなことになるのではないかと考えてございます。以上です。</p>
<p>会長</p>	<p>平成30年代の後半となると、第6期総合計画の期間から外れてしまうこともあるということでしょうか。</p>

事務局	<p>総合計画につきましては、平成29年度から平成38年度までの10年間ということになります。方針と致しましては、先ほど言ったような形となりますが、立地条件を探りながら研究、検討していくという状況です。総合計画につきましては、前半の5年間で、見直しをかけていくこととなりますが、その5年間で見えてくるような形となれば、その段階でこのように審議会で協議をさせていただきます。ですので、工事の状況、立地条件の関係も検討致しまして、方向性としてはそういう形で進めて、検討していくということです。ただ、具体的にはまだ色んなものを想定していくので、今の段階では具体的な事業としては出せない状況です。そういった形でご理解いただければと思います。</p>
委員	<p>遊水地はいつ完成予定なのでしょうか。</p>
事務局	<p>平成32年度の予定です。</p>
委員	<p>工事が終わるのかと思いきや、クレーンがまた立ち始めましたよね。</p>
委員	<p>重複する部分もあるかと思いますが、質問といいますかお願いになります。まだこれからだと思いますが、全道各地で道の駅等々の物産施設がございますが、農産物の販売だけですと、なかなか集客が伸び悩んでいる状況のようです。夏はいいのですが、冬にどうするかということだと思います。事業につきましてはいい話だと思いますが、冬期間のコンテンツをどうするのか、「南幌町に来なければ無い物」というストーリー作りはこれから必要になってくると思います。今後具体化する中で、そういうものも是非織り込んでいただきたいというお願いになります。</p>
産業振興課長	<p>委員のおっしゃるとおり、夏場営業している直売所は町内に何箇所かはあります。やはり冬期間は作物がありませんので、閉鎖しているのが実態になります。大がかりな直売所を建設、運営していく中では、やはり通年で考えるということは避けて通れないのではないかと思います。作物が無い中で冬期間何をするのかということで、加工と一体化したという部分で何か見いだせばいいなということで、プロジェクトチームではそういう風に考えてございますので、その辺はかなり詳細を詰めていかなければならない、せっかく作っても人が立ち寄りなければ、意</p>

<p>委員</p>	<p>味がありませんので、継続していただきたいと思います。</p> <p>一消費者としての意見ですが、有機農産物を前面に打ち出し、他の市町村と差別化を図るのはいかがでしょうか。おいしいものを作っている方は当然そういったことを考えていらっしゃると思います。南幌町基準の有機 JAS 基準のようなものを設けて売り出すことを是非検討していただきたいです。</p>
<p>産業振興課主幹</p>	<p>そういったことも含めまして、他の地域と差別化を図るということも考えながら、有機 JAS 等の有機のものにつきましても検討を進めさせていただきたいと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>その他に意見はございますか。</p>
<p>委員</p>	<p>空き店舗の対策については考えないといけないと思います。空き店舗の一覧を見て、かつて私がお世話になったところが多く愕然としています。新しい事業をやるのも大切ですが、商店街と地域の結びつきは非常に大切だと考えています。私は子どもの頃や、学生の頃に学校の登下校時に商店街に立ち寄り、その中での交流を通して社会について学んだこともありました。今後の町の在り方について関わる部分だと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>寂しい部分ではありますよね。</p>
<p>産業振興課長</p>	<p>委員のおっしゃるとおり、こんなに空き店舗があったのかというのがまず1点あります。それと併せて、現状と課題の中で、住宅併用店舗が非常に多いという特性があります。担当職員の方から所有者の方へ、住宅は後ろにあるが、店舗部分だけを貸す意思はありますかという聞き取り調査を行った結果、残念ながら18店舗ありますが、6店舗しか貸す意思が無いという結果となっております。ですから、所有者が店舗のスペースがあっても貸す意思が無ければ、行政としてそこで止まってしまう、どうしようもない問題が今回クローズアップされたのではないかと思います。ですから、高齢化に伴い、息子さん、娘さんが転出してしまった場合で、空いた時に空き店舗として利用が出るという段階が無いとなかなか埋まっていけないという風にも考えられます。ただ、それを待っているだけではどうにもなりませんから、貸す意思のある6店舗を何とか活用して、少しでも商売を</p>

	<p>していただければという施策を現時点では考えられないのかなと。また、後継者不足による商工会会員への支援をどうするかということになると、やはり後継者がいないといった場合は、また同じように店舗だけを第三者に貸すのかという問題も発生しますから、その辺はちょっと商工会会員で現在営業されている方のお話を聞きながら、打つ手はあるのか考えて行かざるを得ないのかというふうに町としては考えています。</p>
<p>委 員</p>	<p>私も商工会の代表で来ていますが、先ほどお話のあった18件のうち、約半数が今高齢により店を閉めてしまったということです。若干名経営不振が理由の方もいらっしゃいますが。今現在、商工会会員は120社程度でここ数年推移しています。商業、サービス業、工業と3つの分類がありますが、一般には商店が商業にあたる訳ですが、ここの会員数が続々減ってしまい、4～5社程度しかない状況です。工業部会は、建設、自動車の整備等の業者がある程度増えているので、大体推移としては横ばいですが、ますますこれから高齢化が進みますから、空き店舗がこの先5年の間に進むことが考えられます。皆年齢も70、80代になってきているということで、飲食店も含め空き店舗が増える状態になるかと思えます。</p>
<p>委 員</p>	<p>住宅併用店舗については、トイレ、洗面所が住宅部分にあるから貸したくないということですよ。店舗部分にトイレや水仕事ができるところが別にあれば、きっと貸すことができますよね。</p>
<p>委 員</p>	<p>建物自体がもう古いので、店舗部分だけ貸すことにも抵抗があり、かといって建て直す費用も無いということでこのまま来ているという状況ですよ。今年の8月のお盆明けに1件しかないパチンコ屋さんも空き店舗になってしまったということで、そういった部分で、中央通り、公和通り等、商店街はこれからますます斜陽を迎えるという状況です。</p>
<p>委 員</p>	<p>ご主人が亡くなってしまうのは、どうしようもありませんよね。</p>
<p>会 長</p>	<p>唯一の文房具屋さんもご主人が亡くなったことで営業を辞めてしまいましたし。ああいう店は次の人がやるといっても簡単</p>

<p>委員 会長</p>	<p>にはいきませんし。なかなかできません。小中学校の教科書を取り扱うというのも難しいですね。</p> <p>本はインターネットで買えるようになっていきますね。</p> <p>先ほどの直売所についてですが、私も農業者の一人として、道央圏連絡道路が平成30年代に開通するというのですが、できれば地域の活性化のためにも、良い場所で、ただ物売るだけではなく、南幌に来なければ買えない等、そういう直売所にしていただきたいと思います。体験コーナー等も、豆腐や味噌を作るなど、どういう形式になるのかわかりませんが、冬場の工夫、目玉を設けて取り組んでいただけたらと思います。よろしくお願い致します。また、商品開発も、南幌では現在キャベツキムチがありますが、「これぞ南幌」というものをみんなで作って、進めていただきたいと思います。</p> <p>(ここで、担当職員入れ替え。柿崎課長、中山主幹、斎藤主幹退室)</p> <p>⑥協議順番6 担当職員 <u>まちづくり課</u>：森課長、渡部主幹</p> <p>事務局より施策について説明。</p> <p>【PT提案】(仮)南幌町中古住宅購入補助事業・・・「ワーキンググループ提案事業 検討状況報告書」4ページ</p> <p>議案、「【参考】WG提案事業一覧表」について事務局より説明。</p> <p><補足説明></p> <p>(補足説明無し)</p> <p><質問・意見></p> <p>委員 中古住宅購入補助事業につきましては、金融機関の代表として、最近の状況だけお話しさせていただきますと、新築よりリフォームされる方が件数としては、圧倒的に多いという状況</p>
------------------	--

<p>事務局</p>	<p>です。当然、リフォームの助成制度もあるかと思いますが、そこと絡めて中古住宅助成事業と併用でやるといいのかなと思います。色々な自治体でリフォームの助成をやっていますが、助成範囲が狭いんですよね。バリアフリーにしないではいけない等。できれば幅広くその辺の助成も考えていただければと思います。</p> <p>リフォーム事業については、現在実施をしております。ただし、金額はせいぜい30万円が上限となってしまいますが。リフォームと言いながら、空き家、空き地をなるべく減らして行く観点から、解体費用も対象となります。実績を見ると他の自治体よりは幅広くはなっておりますが、ただ金額が小さいものから。需要は今年もありました。おっしゃるように、新築と併せて、リフォームということで、先ほどお話しさせていただいた、家賃の助成です。町としては新築、一部でリフォームという助成事業をまず先に進めていきながら、そして家賃の助成、中古住宅購入の助成については、この10年間の中でいろいろ考えて行かなければならない時期が来るだろうということで、こちらの中古住宅の購入補助についても総合計画の文言には入れさせていただこうと考えてございます。事業シートには出てきませんが、検討していきましょうということで、入れさせていただきました。今お話しいただいた点につきましても検討させていただきます。</p>
<p>委員</p>	<p>中古住宅についてですが、私少し事情があって、空き家・空き地情報バンクの情報をホームページで見たのですが、登録されている物件がほとんど無いんですよね。2、3件くらいだったと思います。それではちょっと、比較検討もできない状況で、それで南幌の物件を取り扱う不動産のホームページを開いて、何件か見つけたということがあります。南幌町で中古住宅の購入を考えている方へある程度情報を提供することを考えないといけないと思います。</p>
<p>事務局</p>	<p>委員のおっしゃるとおりだと思いますが、実際には空き家・空き地情報バンクに載せて、不動産屋のホームページの両方に載せているという方もいらっしゃいます。それと、宅地の件数が多いという状況があります。我々の方で紹介をさせていただく時には、本人の同意をいただきながら、町では仲介をしないという前提で確認をさせていただいて、同意を得た中で出しているの、逆に言うと先ほどお話しさせていただきましたが、不動産業</p>

者に聞いたところによると、空き家情報を出せばすぐ売れるような状況には現在あることを確認しております、それで中古住宅の購入補助はもう少し後に考えましょうということで検討しています。空き家・空き地情報バンクは積極的に不動産の仲介を町が行うというのではなくて、どうしても行政の方で紹介して欲しいという相談を受けた方で、同意を得た中でお出ししているという状況ですので、不動産業でやれば一番いいのかもしれませんが、そういう形ではやっていないものですから、道としてもそういうことに力を入れていきたいと思います。空き家については、今後考えなくてはならない問題なのかなと思います。空き家・空き地情報バンクにつきましては、そういう形でやっていくこととなります。

委員

中古住宅の購入を検討される方で、行政のホームページから探す人はあまりいないと思います。私は不動産会社のホームページを探します。南幌に来て初めて、行政のホームページを見ましたが、件数も少なく相場も高いという印象を受けました。そういう物件を行政が紹介すること自体が必要なのか疑問なところはあります。中古住宅の助成制度を実施するなら、不動産業者へ制度の紹介をした方がいいと思います。南幌町の物件の購入を検討している人に、不動産業者から「こういう助成がある」と紹介してもらっただけで、効果があると思います。南幌町の物件は近隣自治体と比較して相場も安いですし、効果があると思います。金額の大きさというよりは、20万円の助成が出るということだけでも得したと感じると思います。行政が不動産の情報交換の場となるということは、あまりメリットが無いと思います。助成を行うならば、不動産業者との連携をしっかりとすべきだと思います。

もう1点、道の駅のような農産物の直売所を作るということですが、それを行政でやる必要は無いと思います。民間でやるならば必ずそこにはビジネスモデルがあって、黒字になるという確証が無ければやらないということです。そういうことをきちんと考えてやらないと、黒字になるというのであれば、民間の方ですぐ動くと思います。行政でやることなのかというのが私の考えです。そういった農作物の直売所で繁盛しているところはなかなか無いと思います。道内どこへ行っても直売所はありますが、まず値段が高い、そんなに珍しいものではない、その町のオリジナルとはいっても農薬等色々なものを使っているだと

	<p>か。先ほど有機農業についてのお話が出ましたが、完全有機農業でやる等、南幌町の農業の活路、一つの方向性を示した上でやらないといけないと思います。個人の農家がそこへ持って行って売るだけなら、無人直売所と変わらないと思います。むしろ、そういう施設を作ることで、100円のものがどうしても150円、200円になってしまいます。そういうことを行政としてやっていいのかなと思います。もしやるならば、それを作ることでみんながこのくらい得をするということ、生活が楽になる、農家の収入が10%増える等の試算を示さないといけないと思います。ただ品物を出すだけでは難しいような気がします。ビジネスモデルを皆でどうやって作るか。そこから始めないといけないと思います。きちんとした戦略が無ければ難しいと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>【参考】WG提案事業一覧表」にコテージ・オートキャンプ場整備事業とありますが、ペットブームの昨今でもペットと一緒に泊まれるオートキャンプ場、コテージを探してもなかなか見つかりません。探している方が沢山いらっしゃると思いますので、是非検討していただきたいです。</p>
<p>会長</p>	<p>観光の拠点になりますよね。</p>
<p>委員</p>	<p>ペット持ち込み可能なオートキャンプ場ということですよ。それは私も大賛成です。</p>
<p>事務局</p>	<p>こちらにつきましては、なかなか難しい部分があります。先ほど説明もさせていただきましたが、只今検討している内容もございですが、キャンプ場についてもそうですけれど、ただ、なかなか財源が無いというものありますが、この10年の中で優先してやっていくべき物は何かと考えた時に、実はオートキャンプ場については、6年前に検討したことがあります。その時には、議会とも協議をさせていただいて、その時は場所の選定ができないということで、そこについてと、近隣でもオートキャンプ場がありますが、経営状況等を勘案してなかなか難しいということでした。今回、若い職員から提案が出てきて、これらについては今すぐ取り組むことはできませんが、また5年後に見直しがございしますので、継続して検討していくという扱いとさせていただいております。ご意見としていただきます。</p>

会 長	コテージですとかお金のかかる物をあまり考えないで、トイレ等の必要最小限の設備でやることは難しいのですか。
事務局	行政がやっていく中でも、トイレだとか、ベンチを直さなければいけない、設けなければいけないといったところは、通常通り協議しながらやっていけるんですけど、コテージ、オートキャンプ場両方整備するという形になってくると、先ほど委員からもありましたが、どのくらい採算が取れるのか等、そこから計算していかないといけません。前回議論した経緯もありましたが、なかなか難しいので、特色のあるものにするのか、規模をどうするのかという議論を庁舎内部でもしました。その結果、今の段階では前に出さないで、検討事案として載せているということです。
会 長	収入が見込めるかどうかということですか。
事務局	収入だけではなくて、建設費、財源、どのくらい集客が見込めるのか。場所もそうです。提案のあった場所では完全に駄目ということになっているので、それではちょっと議論を始められないので、難しいということです。
委 員	コテージは管理人も24時間体制でいないといけませんし、当然維持管理の問題もありますし、冬期間は使わないですからね。三重湖のキャンプ場も当然冬場は寒くて誰も使わないですし。
事務局	あの規模だから回っているという側面もあります。だから単純に拡充しようという訳にはいかないということになります。
委 員	オートキャンプ場を南幌町に造ったときに考えないといけないのが、どうして南幌町にわざわざ泊まりに来るのかということです。近郊からですと車であれば30分くらいで着きますし、金額も安いところでオートキャンプができますが、周辺にこれといったものがあるわけではありません。実はこの間パークゴルフ大会へ出場しに北竜町へ行ってきました。北竜町でキャンプ場を探し、そこに3日間宿泊しました。このように目的があって滞在するということは考えられますが、観光の面で魅力があまり無く泊まる必要性が無い。例えば1週間宿泊して何か体験

	<p>をすることができればいいと思いますが、そういうものが無いところでキャンプ場を造るということは、どこでやるにしても難しいと思います。</p>
<p>会 長</p>	<p>全体を通してご意見等ございますか。</p>
<p>委 員</p>	<p>せわずき・せわやき隊は今の時代に合った制度では無い気がします。町民の参加が少なくて、役場職員の方ばかりという状況ですし。今の60代位の方は親が生きていて、介護もしないといけない人もいますし、時代に合わないのかも知れません。</p>
<p>事務局</p>	<p>こちらにつきましては、確かに職員の比率が多くなっています。ただ、老人クラブ等の関係者にも参加していただいています。一番大切なことは、毎月19日を「育児の日」として、登下校時に、我々職員は登校時のみになりますが、いろいろな箇所を回ったりしていますが、私を見る限り、老人クラブ、婦人会の方もいらっしゃいます。交通安全週間であれば、その期間参加していただいておりますが、それ以外の時には毎月1日だけということです。まずは地域で子どもを見守ろうというところから入っているので、我々といたしましては、課題は前回の審議会でご説明させていただきましたが、いかに参加していただけるようPRしていくのか、周知していくのかということはポイントになると思います。</p>
<p>委 員</p>	<p>7月にリバーサイド駅伝をやっていたと思いますが、あれは素晴らしい発想だったと思いました。町外の人結構来ていたと思いますし、駅伝のこの辺りでやるというのもあまり聞きませんし。もっとPR、周知して応援体制を確立していくことができればいいと思います。併せて、キャベッチマラソンについては、町民の皆さんにも協力してもらえる体制を作って、高校生が必要に迫られて参加するだけではなくて、全体で楽しめるような形で。丘も山も無いですが、南幌の特徴である平坦な地形を生かしてやっていって欲しいです。</p>
<p>事務局</p>	<p>委員のおっしゃったキャベッチマラソンについては、高校が主体ということで、なかなか高校の生徒の人数も少なくなってきたので、体制の維持ができるのか心配な所もありますが、主体は高校ではありますが、町、教育委員会でもバックアップして、</p>

	<p>南幌町のイベントとして盛り上げていくようなところで、色々な所に声掛けをしていかなければいけないと思います。先日は230名程度に参加していただき、もう少し減るのかなと思ったんですが、もっともっと多くの方に参加していただけるように。また、ボランティアの方にも協力していただいているのも、個人的に素晴らしいと感じています。</p> <p>駅伝につきましては、農協にも大変お世話になりまして、こちらのポイントは行政が主体ではないというところなんです。民間の会社で主催しているということです。キャベッチマラソンは高校、教育委員会が主体となっておりますが、行政では無く民間企業でということです。知名度向上事業で縁のあった会社がありまして、そこが主体となって、そこから南幌町で協力してくれないかということです。色々なものを立ち上げていきたい、南幌を気に入っていただいて是非やりたいということで、三重湖周辺で設定し、地元の方に1軒1軒協力をお願いして了解をいただき実施しました。ただ1年目だったので、その企業の方も色々スポンサー等の関係や、PRでなかなか時間が無く、できなかった部分があるので、来年度継続することになった場合は、町もそうですが、民間の方でも裾野を広げて、PRをしてもっと来てもらえるよう、時期も含めて検討していきたいと考えてございます。よろしく申し上げます。</p>
<p>委員</p>	<p>高校についてですが、通学費用の助成について拡大することは親御さんにとっても非常にありがたいことです。その反面、生徒が減ってきており、1学年40、50人程度となってしまうと、南幌高校の存続はどうなってしまうのか心配です。どんどん町外へ出ていってしまう。出やすくなってしまう。そうなるとう存続は難しくなってしまうと思います。やはり色々な工夫はされていると思いますが、その中で平成24年度より、2年生の生徒全員に介護ヘルパー3級の取得を目指す取組みを行うとありました。第5期の総合計画の際にはそう記載がありました。今回それが無くなったということで、その辺りの事情や、実績については次回の会議の際でいいので教えていただきたいです。</p>
<p>事務局</p>	<p>継続はしています。実績につきましては、次回用意させていただきます。よろしく申し上げます。</p>
<p>会長</p>	<p>先ほどワーキンググループの提案についての説明がございま</p>

<p>委員</p>	<p>したが、せっかくですので、時間が迫っていますが、皆さんの方から何か提案や、町の活性化に向けて力を入れて欲しいことがございましたらよろしくお願いします。</p> <p>先ほどマラソンについてのお話がありましたが、何とかサイクリングコースを整備することができないのかなと思います。ただ作るのではなく、空知でも有数のものに育て上げると。スポンサー等を募って真剣にやってみるのはいかがでしょうか。夕張川沿いの河川敷の西側へ夕陽が沈みますが、栗山由仁方面から江別方面に走る時に見えるあの夕陽は最高だと思います。管内でもトップクラスのものだと思います。是非時間があれば、見ていただきたいです。美しい景観の見えるコースを作るのはいかがでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>昨年度から南空知4町で、知名度向上の取組みを行っているところですが、昨年のご存じのとおり、新千歳空港を核にポスター掲示やあるいは航空機内誌への広告掲載、テレビ番組の作成等をして、本年度についてはその取組みを踏まえて、観光事業と移住定住促進事業の2本を取り組む予定となっています。移住定住促進事業につきましては、まだ事業は実施しておりませんが、予定では札幌の地下歩行空間の一角を借りて、移住定住に繋がるような事業展開、また来年の1月には東京の移住定住のイベントに4町合同で出展し、やってみようかと。それと1月から2月にかけて、移住モニターツアーをやってみようという内容となっております。もうひとつ大きな取組みの中で、由仁町が担当町となり、観光事業として、部署と致しましては商工観光が担当となり、その取組みの内容につきましては、4町が連携してサイクリング事業を行うこととなっています。サイクリングロードの整備とまではいかず、既存の道路を活用してではありますが、ロードマップを作成するなど、サイクリングを行うにあたり、必要な道路標識の整備、そういったことを一体的になってやっていく内容で進めているところです。今、委員がおっしゃった例えば夕張川から見える夕陽のように景観が良いところでといったお話もいただきましたが、私の方から担当の方に南幌のルート設定については、こういうところはどうかというようにお話しさせていただきたいと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>以前計画を立てて実行に移していないのですが、南幌もそう</p>

	<p>ですし、長沼町、由仁町、栗山町にしてもそうですが、地元の人よりも流動人口がかなり入り込んで、それで町が活性化されるというところがあって、南幌でいえば清幌橋などがありますが、それぞれの町にある橋等、それぞれの魅力的な名所を4町お互いにPRしながら、観光客に回って貰うのはどうでしょうか。サイクリングはサイクリングする人だけが対象になってしまいますが、より多くの人、メインは札幌圏の人になると思います。PRしていくことができますよね。提案になります。</p>
<p>委 員</p>	<p>4町でやるのであれば、4町を回ってのスタンプラリーというのはどうでしょうか。例えば南幌ではビューローを拠点にして、応募用の箱を設置し、栗山、由仁等一周し終わったら台紙を入れて貰い、抽選で4町の特産品をプレゼントするという形です。週替わりでスタンプを押すことができる店を変えるのも面白いかもしれません。それも店のPRの一つにもなると思います。せっかく回るなら商工会にも協力してもらって、お互い4町でやっていけばいいPRになると思います。特に来年はビューローの活用の制約も無くなるので、色々な活用方法が考えられますし。</p>
<p>委 員</p>	<p>南幌温泉に協力して貰うのも一つの手ですよね。さきほど委員がおっしゃった夕陽を見た後ですと、ちょうど泊まっていたくのにいい時間帯になりますよね。</p>
<p>委 員</p>	<p>4町とも温泉がありますから、それを回るのも面白いかもしれません。</p>
<p>委 員</p>	<p>それは温泉同士でやっていたと思います。</p>
<p>委 員</p>	<p>観光事業ということで、観光についてはそれぞれ町村で魅力があると思いますが、それを合わせてやっていくという方法ですよね。</p>
<p>会 長</p>	<p>空知総合振興局で大きな観光の取組みをやっていきますよね。そこに南幌町も加盟していたと思うんですけど、広域でやるなら旅行会社を巻き込んで、札幌圏から観光客を呼び込めるのも一つの手だと思います。</p>

事務局	<p>おっしゃる通り、空知総合振興局でも今年度から構成している全24市町の自治体が入って協議会を作り、特に知名度向上を目的として取組みを開始しました。今年度については初年度ということで、まずは協議会を作り、参加事業については、既存の札幌、本州でのイベントへの出展が中心となっており、手探りの状態ではあります。出展にあたり、共通のロゴマークを作成したり、先日はポロシャツが送られてきましたが、グッズの製作など、今の段階ではそのような取組みとなっています。次年度以降につきましては、これから各市町の新年度の予算編成に入っていく中で、どういった事業内容で2年目を進めていくか今後集まり、協議していくこととなります。他の町も2年目以降は何をしていくか提案も出てくると思うので、その内容を見た中で、我々も参加すべきところは参加する等取組みを進めていきたいと思えます。</p>
会長	<p>地元の間人ですら、見て素晴らしいと思う景色がありますし、我々が何とも思わないようなものが外の人達から見れば、新鮮味があつていいのかも知れませんね。そういったものの発掘も南幌町だけではなく、空知全体でできればいいですね。ツアーをやるのもいいですね。せつかく広域で取り組む訳ですからね。</p>
事務局	<p>先ほどのサイクリングコースにつきましては、これからマップの作成に入っていくと伺っておりますので、先ほど皆様方からお話がありました、景観、お店の関係も含めまして、南幌町にはこういうスポットがあるということを担当の方へ伝え、より良い物ができればと思えます。</p>
委員	<p>昔、サイクリングロードがありましたよね。道道を使っていたと思えますが、どうして止めてしまったのでしょうか。あちこちのサイクリングロードの看板があつたと思えます。旧栗沢町や長沼町なども回っていたと思えます。</p>
委員	<p>道道をめぐるものだったと思えます。</p>
委員	<p>当時の空知支庁長も一緒にやっていましたよね。</p>
委員	<p>JALの機内誌に南幌の広告が載っていたと、知人から聞きました。</p>

事務局	<p>企業誘致の一環でやっています。工業団地のページと、隣に南幌温泉を取材したページを載せて見開きで。10月号に掲載されています。</p>
委員	<p>どの事業でも継続するということは大変ですね。</p>
5 次回の日程 会長	<p>事務局より、議案5、次回の日程についてお願いします。</p>
事務局	<p>封筒の中にこちらの日程確認表を入れさせていただいたところですが、次回の審議会につきましては、内容としては未定となっておりますが、現在引き続き担当課の方で検討いただいています、ワーキンググループからの提案をシート化したものをお示しできればと思っております。それに加えて、計画の理念となる基本構想の原案もお示しすることができればと思っております。いずれにしましても、皆様方からこちらの日程確認表をお出しいただきまして、日程が決まりましたら、またお手紙でお知らせさせていただきたいと考えてございます。以上です。</p>
委員	<p>日程についてですが、11月に1回、12月に1回開催するということでしょうか。それとも11月から12月の間に1回やるということでしょうか。</p>
事務局	<p>2回になるのか、1回なのかということはまだちょっと申し上げようがありませんが、少なくとも1回はやる予定です。</p>
6 その他 会長	<p>その他ございましたらよろしくお願いします。</p>
	<p>まちづくりワークショップについて、まちづくりアンケートの集計表について事務局より説明。</p>
委員	<p>アンケートの結果についてですが、どういう目的で我々委員に渡したということでしょうか。この数字だけの表を見ても我々委員としてはどうしようもないのではないのでしょうか。グラフ化する等の工夫があるならまた違うと思います。</p>
事務局	<p>アンケートの集計には段階がございまして、先日お示しさせ</p>

	<p>ていただいた単純集計、そしてそれを基にしたクロス集計。そして、このクロス集計を踏まえた上での分析となります。確かにクロス集計表を渡すだけでは言葉足らずだったかもしれません。先ほども申しあげました通り、今このクロス集計を基に分析作業に入っているところでございます。先ほどお話しさせていただいた、20から29歳の男性がこういう回答の行動をしたと。その要因は何かといった分析を踏まえまして、次回の審議会の中で、お示いたしますので、その点ご理解いただければと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>そうであるならば、当然統計調査会社にこういうものを分析して欲しいというテーマは示しているわけですよね。それを示さない。何のテーマを集計しているのか情報を出していただきたいです。</p>
<p>事務局</p>	<p>当然、アンケートの集計にはこの部分をより深く掘り下げて欲しい、強調して欲しいというテーマが出てきますが、実は委託している企業からまだ完全な報告書ではありませんが、このクロス集計を基にした分析状況が届いております。それを基に私どもでここを強調して欲しい等の提案を今後行う予定となっております。なので、今回集計表をお配りしただけですが、そういう取組みをしているということでご理解いただければと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>私は調査会社にいたことがありますが、その分析結果をどう活用するのかということを示さないという集計、分析結果にはならないと思います。こういう集計をかけるというのをある程度アカデミックにさせていただいて進めるといいと思います。</p>
<p>7 閉 会 事務局</p>	<p>本日は色々ご審議していただき、誠にありがとうございました。全てがまだ検討途中ですが、町の方針としてお出ししたものになっています。今回審議会で協議していただきまして、この後議会議員へ今月下旬には説明をさせていただきます。その後、行政区長の会議がありますので、その中で町長が各地域を回って懇談会を開催します。今のところは三重のレークハウス、夕張太の集落センター、それとビューロー、ぽろろで3日間4会場でやります。その時に総合計画の圧縮した新規、拡充等の主だったも</p>

事務局	<p>のをお出しする形になるかと思えます。今回のものを基にして議員の意見をいただき、その後、町民の方にも参加をいただき、色々意見をいただいたものを踏まえて庁舎内でもまた更に検討を進めさせていただきたいと思えます。次回の審議会の日程はわかりませんが、その時に検討途中の事業が明確になってきた場合にお出しするのと、今やっているのは基本計画についてですが、基本構想はビジョンの部分となります。人口、土地利用等、それはまた別で議論しているんですが、その部分をお出しして、またご意見をいただきたいと思います。恐らく12月までに2回くらいお願いすると思えますが、よろしく願いいたします。</p> <p>それでは、第5回南幌町総合計画策定審議会を終了させていただきます。皆さんお疲れ様でした。</p> <p style="text-align: right;">以 上</p>
-----	---